

平成 18 年 4 月 13 日

各 位

神奈川県横須賀市小川町 14 番地 1
株式会社ネットワークバリューコンポネンツ
代表取締役 渡部 進
(コード番号: 3394 東証マザーズ)
問合わせ先 取締役アドミニストレーション
部マネージャー 寺田 賢太郎
TEL 046-828-1804

米国 Forum Systems 社製品国内販売開始のお知らせ

当社は添付の資料のとおり、WebサービスファイアウォールベンダのForum Systems社製品の販売を開始いたします。同社製品は、当社が国内販売代理店契約を締結しているCrossbeam Systems社製品にバンドルして提供されます。

なお、本件による業績への影響は軽微であると見ております。

以 上

報道関係者各位

株式会社ネットワークバリューコンポネンツ

NVC、Web サービスファイアウォールアプリケーション製品の 国内販売を開始

株式会社ネットワークバリューコンポネンツ(本社:神奈川県横須賀市、代表取締役:渡部 進、以下略称:NVC、東証マザーズ:3394)は、米国 Forum Systems 社(本社:米国・ユタ州、CEO: Weston W. Swenson)製品の販売を開始いたします。同社製品は、当社が国内販売代理店契約を締結している Crossbeam Systems 社(本社:米国・マサチューセッツ州、CEO: Peter G. George)製品にバンドルして提供されます。

記

1. 国内販売開始の背景

多くの企業では、取引先やお客様とコミュニケーションを図ることを目的とした外部からアクセスできるネットワークと、基幹業務を目的とした企業内ネットワークが個別に存在し、それらネットワークの間が関連付けられていないため、コンテンツの重複等でネットワークの管理運用に過剰な負担がかかっているのが現状です。ネットワークの管理運用の付加を軽減させるためには、ネットワークの統合管理が必要となってきます。また、その手段として現在ではWebシステム上でネットワークを統合すること、及びWebシステム上で情報を利用できるようにする方法としてXML^{#1}を用いるという流れが一般的です。

しかしながら、そのようにWebシステム上でのネットワークの統合管理においては、悪意あるユーザの攻撃による情報流出や、Web改ざんによりユーザに提供している情報の信憑性が損なわれるなどといった危険が生じます。これらの危険性を考慮し対策を講じることがもはやネットワーク統合管理の推進には必須であると言えます。

2. 販売製品概要

Forum Systems社のWebサービスファイアウォール^{#2}は、HTTPアプリケーションプロトコルレイヤー^{#3}上でやり取りされる、Webアプリケーション^{#4}のサービスを実現する言語であるXMLに特化したアプリケーションファイアウォールです。

通常のネットワークファイアウォールではXMLパケット^{#5}は単なるHTTPトラフィック^{#6}として認識され、アプリケーションのデータはチェックされません。同社のForum XWall™では、ネットワークトラフィック内のXMLパケットを監視し、XML上のウイルスや不正アクセスなどの以下の攻撃から防御します。

- Vulnerability discovery(脆弱性の発見行為)
...WSDL^{#7} scanning
- Probing attacks(攻撃の調査)
...パラメータを調整しながらの再攻撃
- Coercive Parsing(強制構文解析)
...再帰的ペイロード^{#8}、オーバーサイズペイロード^{#9}、
Webサービス不能攻撃
- External Reference Attack(外部参照攻撃)
...外部URI^{#10}を参照させる
- Malicious Content(悪意のあるコンテンツ)
...スキーマポイズニング^{#11}、SQLインジェクション^{#12}

4. 日程

平成 18 年 4 月 13 日発表および発売開始

5. その他

【株式会社ネットワークバリューコンポネンツについて】

ネットワークバリューコンポネンツは、ネットワーク草創期から常に最先端製品を開拓してきたネットワークインテグレータです。ネットワーク製品の提供から、開発、コンサルテーション、構築・保守まで、最先端技術と、豊富な知識・ノウハウ、斬新な企画・発想力を駆使して、あらゆるネットワークフェーズをトータルにサポートしています。

本社所在地 神奈川県横須賀市小川町 14 -1

設立 1990 年 4 月

主要株主 渡部 進

資本金 350,934,550 円

代表者 代表取締役 渡部 進

従業員数 91 名

事業内容 コンピュータネットワーク関連製品の企画、開発、輸入、販売、ネットワークデザイン、構築、
コンサルテーション、監視・管理

主要仕入先 Array Networks、Aruba Wireless Networks、BroadWeb、Crossbeam Systems、DASAN Networks、
Ellacoya Networks、Fortinet、Huawei 3Com Technology、Isilon Systems、Infoblox、Ironport
System、Loglogic、Riverstone Networks、Secure Associates、Strix Systems

【Forum Systems 社について】

Forum Systems 社は 2001 年 5 月に設立。ウェブサービスセキュリティでのリーダー的役割を担い、Web の自動化のための信頼管理、脅威保護、および情報保証のソリューションを包括的に提供するベンダーです。同社の製品は世界中で Fortune 1000 の業界リーダー各社のうち、80 社以上の組織が採用しています。また広範囲で顧客ベースの強力な Web・サービス・セキュリティ製品が評価され、Info Security Product Guide の 2006 年 " Hot Company " に指定されたのをはじめ、Network Computing Magazine's Well Connected 2004 Award および Product of the Year 2004 Award、Network Computing Magazine's Editor's Choice 2003 Award、Network Magazine's Product of the Year 2003 Award と DEMO 2004 Invitation など、数々の受賞をしています。

社 名： Forum Systems, Inc.
創 立： 2001 年 5 月
本 社： 45 West 10000 South, suite 415, Sandy, UT 84070
資 本： Privately held; \$30.5 million in funding led by GMG Capital

【用語補足】

#1:XML

コンピュータ同士のデータ送受信や、ブラウザで直接閲覧する為の記述言語。

#2:ファイアウォール

内部ネットワークと外部ネットワークの間で、外部からの不正なアクセスを防ぐ物。

#3:HTTP アプリケーションプロトコルレイヤ

HTTP が存在する、国際規格のネットワーク構造の設計方針である OSI に規定される 7 層アプリケーション層。

#4:Web アプリケーション

ブラウザなどで稼動するアプリケーションソフトウェア。

#5:パケット

ネットワーク上を流れるデータの塊。

#6:HTTP トラフィック

Web通信でデータを送受信するのに使われるプロトコルであるHTTP、その通信量。

#7:WSDL (Web Services Description Language)

Web ServiceでつかわれるXMLベースの言語。

#8:再帰的ペイロード (Recursive Payload)

XML化されていないやり取りをXML化するXMLパーサーに対して行われる攻撃。

#9:オーバーサイズペイロード (Oversized Payload)

WebサーバやFTPサーバ、メールサーバなど、主にインターネット上の各種サーバに対して大量の(無意味な)サービス接続要求を送り付け、サーバの負荷を高める攻撃方法。

#10:URI (Uniform Resource Identifiers)

インターネットにおける情報のアドレス。URIは包括的な概念でURLとほぼ同じ意味で使われることが多い。

#11:スキーマポイズニング (Schema Poisoning)

処理情報を不正に変えるためにXMLの構造を操作する攻撃方法。

#12:SQLインジェクション (SQL Injection)

Webサーバ上のデータベースに、命令言語であるSQLコマンドを送り込み、不正な実行をおこす攻撃方法。

以 上

本件に関するお問い合わせ先

報道関係者の皆さま

マーケティング担当： 半谷/久保田 TEL 03-5783-1502 E-mail bd@nvc.co.jp

投資家の皆さま

IR担当： 対馬/田端 TEL 03-5783-1500 E-mail ir@nvc.co.jp